



こもれび新聞

2024年 9月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

各種委員会紹介

こもれびの郷には、業務改善の為に合議体、委員会組織があります。

〈通常委員会〉

- ・入浴褥瘡予防委員会
- ・食事口腔ケア委員会
- ・余暇広報委員会
- ・排泄感染症委員会
- ・事故防止身体拘束廃止委員会

基本の「食事」「入浴」「排泄」の三大介護に加えて「余暇」「事故防止身体拘束廃止」を加えた5つのケアの質向上の為に毎月1回、委員が集まり話し合いを行っています。

また、これに加えて4つの特別委員会を設けております。

〈特別委員会〉

- ・感染症対策委員会
- ・褥瘡予防対策委員会
- ・事故防止身体拘束廃止検討委員会
- ・虐待防止検討委員会

これらは前述の通常委員会とメンバーが重複する部分もありますが、広範なケアを見渡し解決する通常委員会に比べて、ピンポイントでワンテーマを議論する会となっています。福祉の仕事は直接的なものだけではなく、こうした机上における議論などの立ち止まって考えるという違ったリズムでの向き合い方も求められるのです。



委員会企画の講師による研修風景



賑やかな会場の雰囲気

納涼祭

8月10日土曜日に恒例の「こもれびの郷納涼祭」を行いました。本年も3階の大ホールで行うことができました。一昨年まではコロナウィルスの影響がありまして、規模の縮小や演目の制限などが行われていたのですが、今年も感染症への対策を行ったうえで行いました。(時間を短縮や座席配置の工夫など)

納涼祭のお楽しみとして、本年は日の出町の伝統芸能「さくらぎばやし」の皆さんをお呼びしました。太鼓に笛、獅子にひょっとこ、狐とといった演目は、昔からの祭りばやしそのもので、演者の力のこもった振舞いも相まって懐かしくも楽しい素敵な時間を過ごすことができました。その後職員と利用者さまによる盆踊りなども行われ、大いに盛り上がりしました。



藤田施設長の挨拶



スタッフと留学生アルバイトさんが浴衣を



お馴染みのさくらぎ囃子のみなさん

担当スタッフはお手製のお神輿を作ってくれまして展示し、職員や留学生アルバイトさんが浴衣を着るなどの様々な工夫を行って会を盛り上げてくれました。おかげさまで利用者の皆さまも大喜びでした。写真からもお分かりいただけると思います。また、お昼には、お祭り食で気分を味わいました。

厨房栄養士より

調理スタッフと栄養士は毎月「厨房会議」を行い、安全な施設給食とその質の向上に努めております。8月の会議の報告をいたします。

〈食形態の現状〉

現在多くの食形態が用意されておりますが、その内訳は以下の通り。

- ・主食(ご飯33/お粥51)
- ・副食(常食13/その他71)
- ・療養食(減塩5/脂質3)

〈8月の献立〉

季節にちなんだメニューの開発・改良を行っております。また、月数回、利用者の皆様のリクエストにお応えしております。

- ・10日(土) 納涼祭
- ・お祭り食
- ・お好み焼き・焼き鳥など
- ・11日(日) 山の日
- ・山菜ごはん
- ・リクエストメニュー
- ・サンドウィッチ
- ・カシキの照り焼き

〈情報共有〉

厨房のみならず、介護課等他部署との連携を密に行います。気温上昇に伴い、室温も高くなっている為、食品・食材の取り扱いに注意を払うこと。手足口病が拡大中



納涼祭の献立

< 皆さまへ >

ご高齢の方のこもれびの郷への入所・短期入所のご相談承ります。地元の方の入所枠がございます。

電話：042-550-3030 担当：相談室

介護パート職員の育成

現在こもれびに郷には大きく分けて以下の3つの階層の介護系パート（P）職員さんが所属されておりま

す。

- ・ 階層1・短時間P介護補助
- ・ 7時～9時（朝食対応）
- ・ 9時～13時（昼食・清掃）
- ・ 14時～16時（おやつ・清掃）
- ・ 14時～16時（シーツ交換）

〈階層2・短時間P介護〉

- ・ 9時～13時
- ・ 9時～16時
- ・ 14時～18時

〈階層3・介護〉

- ・ 9時～18時（日勤）
 - ・ 7時～16時（早番）
 - ・ 10時半～19時半（遅番）
 - ・ 16時半～翌9時半（夜勤）
- ※当番選択可

未経験者やブランクがある方は階層1からの入職をお勧めし、指導者層と何よりご自身が納得した段階で階層をすすめることができます。（ご自身の判断で階層1に留まることも可能です。）
当然時給などは階層が上の方が多くなりませんが、各人のライフワークバランスにおけるお仕事の位置づけによって下の階層に留まることもメリットはあります。

階層を上げるためには覚えることが多くありますが、こもれびの郷ではどんなお仕事も最初の1か月はほとんどがプラス1人的なポジションで、見学＋アルファといった感じ

です。介護保険という公的な性格を持つお金によって運営される社会福祉施設であるこもれびの郷は、世の中に「福祉的な人材」を輩出する役割がある

と信じており、その育成に力を入れているからです。転職の方、子育ての終わった方、久しぶりに仕事をしてみようかという方は安心して成長ができるこもれびの郷へ是非お問合せください。

業務紹介 利用者懇談会

こもれびの郷では、毎月最終火曜日に利用者懇談会を行っております。基本的に自由参加ですが、参加希望者の多い1階ホールで行っております。

施設長からは大きなおしらせと次月の行事予定、栄養士からはお食事関連のトピック、そして介護課長からは利用者の皆様の毎日の生活と関わりのある様々な話題の提供をさせていただきます。最後には参加者の皆さんからの自由発言と質問の時間も設けさせていただきます。感染症予防にも十分に注意して行っております。



お誕生日おめでとう ございます

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたパーティー企画を行っております。



有名喫茶店でのひとコマ

多かり施設散歩の旅

「ファイナル217 大学生の施設体験」

こもれびの郷では、様々な研修をお受けしておりますが、その中に教員免許を取得予定の大学生を対象とした「介護等体験」というプログラムがあります。これは、将来中高生を教員として指導する可能性がある学生に、要介護者の実態とそれを支える仕組みを理解していただくことが目的とされています。毎年多くの若者が目を輝かせて施設を訪



大学生の実習風景

今月の芸術家



書道クラブの作品

ボランティニア通信

再開しております

近夏より安全配慮の為、以下の方法で活動を再開していただいております。

〈活動の方法〉

- ・ 活動はユニット単位で
- ・ 事前電話打ち合わせ必要
- ・ 来園者の事前と当日の検温
- ・ マスク着用のこと

お待ちしております。

俳句川柳クラブ

陶土練る

土のつぶやき

秋はじめ（渡辺氏）

夏も過ぎ

秋の訪れ

虫の声（庄司氏）

追いかけて

チャンネル回す

オリンピック（石川氏）

こもれびの味

強き日差しの

トマトかな（殿村氏）

筑波山

仲良し5人と

夏笑い（松永氏）

好天で

ひまわり畑は

元気なり（清水氏）

夏の海

水着姿の

華やかさ（後藤氏）

思い出の

川に飛び込む

夏の昼（金子氏）



<9月の行事>

- 1 日 美化デイ
- 2 月 俳句川柳クラブ
- 3 火
- 4 水 防災訓練
- 5 木 さくらぎこばん敬老会、華道クラブ
- 6 金 理容
- 7 土 療法士指導
- 8 日
- 9 月 手芸クラブ
- 10 火 散歩クラブ
- 11 水
- 12 木
- 13 金 理容、散歩クラブ
- 14 土 長寿を祝う会、入浴なし

- 15 日 午前午後入浴有
- 16 月 音楽クラブ
- 17 火
- 18 水 福祉避難所開設訓練、青蛾珈房
- 19 木 茶道クラブ
- 20 金 理容の日
- 21 土 療法士指導
- 22 日
- 23 月 書道クラブ
- 24 火 利用者懇談会
- 25 水 職員健康診断
- 26 木 手芸クラブ
- 27 金 訪問美容
- 28 土 療法士指導

- 29 日 雨武主神社祭礼一行来園
- 30 月 音楽クラブ

<10月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 火
- 2 水 防災訓練
- 3 木 クラブ活動
- 4 金 理容
- 5 土 療法士指導
- 6 日
- 7 月 クラブ活動
- 8 火
- 9 水
- 10 木 クラブ活動

